

「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日 時 平成28年5月27日(金) 10:00～12:20
 場 所 松江市立宍道中学校大野原分校家庭科室
 (松江市立来待小学校大野原分校)
 対 象 中学2年生生徒 1名
 中学1年生生徒 2名
 小学6年生児童 1名
 指導者 埋蔵文化財調査センター職員1名
 分校教員 3名

1. 主 題 古代人の生活を体験しよう! ～勾玉・銅鏡の製作を通して～

2. ねらい

○埋蔵文化財調査センターの職員さんから「ふるさと島根」の歴史について学び、身近な地域の文化財や歴史学習への興味や関心を高めるとともに、ふるさとに対する愛着の気持ちを育てる。

○勾玉作り・鏡作りを体験することで、古代人の生活の様子や生活の知恵・技術について考える。

3. 展 開

時間	学習活動	指導者の支援・配慮事項	分担
10:00 (5分)	今日の学習の流れを確認しよう	・講師及び埋文センターの仕事の紹介をする。 ・学習の内容やねらいを説明する。	教科担当
10:05 (50分)	勾玉作りに挑戦しよう! ・勾玉って何だろう?(パワーポ) ・勾玉作りの説明 ・勾玉づくり体験	古代の玉について学ぶ。 ・安全面に十分注意する。 ・磨きが終了しない場合は、次時に実施する。	埋セン職員 教科担当 担任
10:55	休憩 体験活動の準備	・遺物にふれる体験もできる。	
11:05 (65分)	銅鏡作りに挑戦しよう! ・鏡って何だろう?(パワーポ) ・鏡作りの説明 ・鏡づくり体験	古代の玉について学ぶ。 ・安全面に十分注意する。 ・磨きが終了しない場合は、次時に実施する。	埋セン職員 教科担当 担任
12:10 (10分)	学習のまとめをしよう	・感想発表をする。 ・アンケートに答える。	教科担当 担任

* 体験活動で準備するもの

(学校・児童) プロジェクター スクリーン PC(パワーポイント) ガスコンロ4台 雑巾・清掃用具
 水入れ(仕上げ磨き用) 筆記用具
 (埋文センター) 学習プリント パワーポイントデータ 説明パネル 遺物 勾玉材料 銅鏡材料
 加工具 ピカール 鍋 アンケート用紙